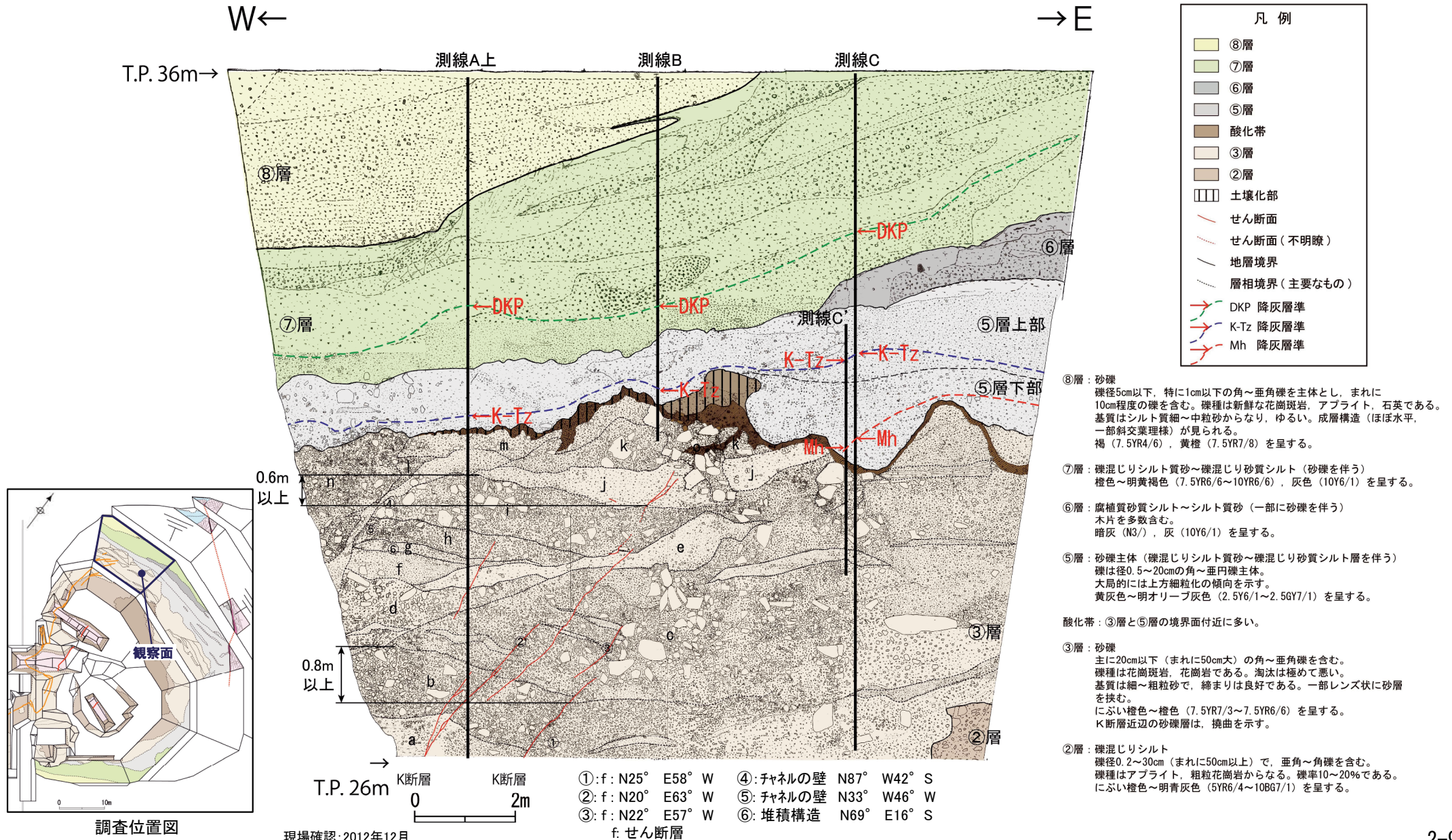


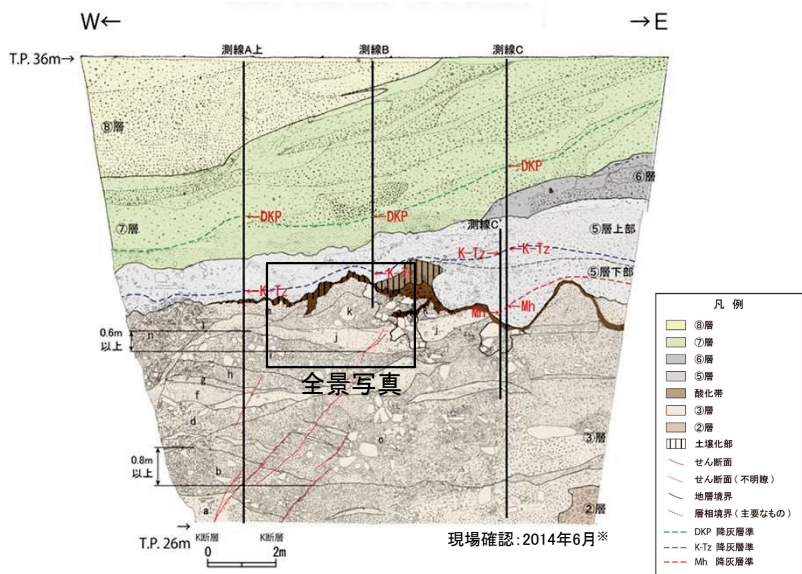
2.3.1 活動性評価結果(北西法面)

- K断層は、D-1トレンチ北西法面では、MIS6以前に堆積したm層の下位の地層であるk層に**変位・変形を与えていない**。
- K断層は、③層中のj層までの地層に**変位や変形を与えており**、j層中の腐植層や砂礫層の層理は東へ傾斜している。
- 撓曲変形を含めたj層基底の鉛直変位量は**0.6m以上**である。
- 一方、j層直上のk層は、**下位のj層を傾斜不整合関係で覆っており**、k層の基底及びk層中の砂層はほぼ水平である。



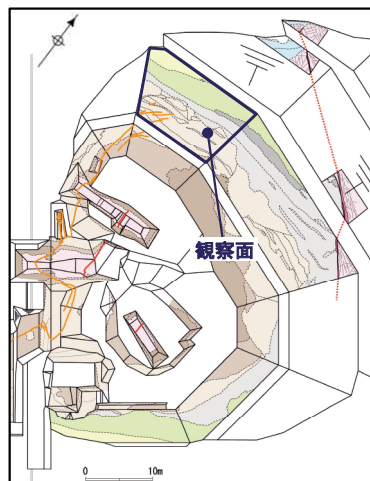
2.3.1 活動性評価(北西法面) 地層の堆積状況 (D-1トレンチ北西法面(その1))

- K断層は、③層中のj層までの地層に変位や変形を与えている。
- 一方、j層直上のk層は、下位のj層を傾斜不整合関係で覆っており、k層の基底はほぼ水平である。

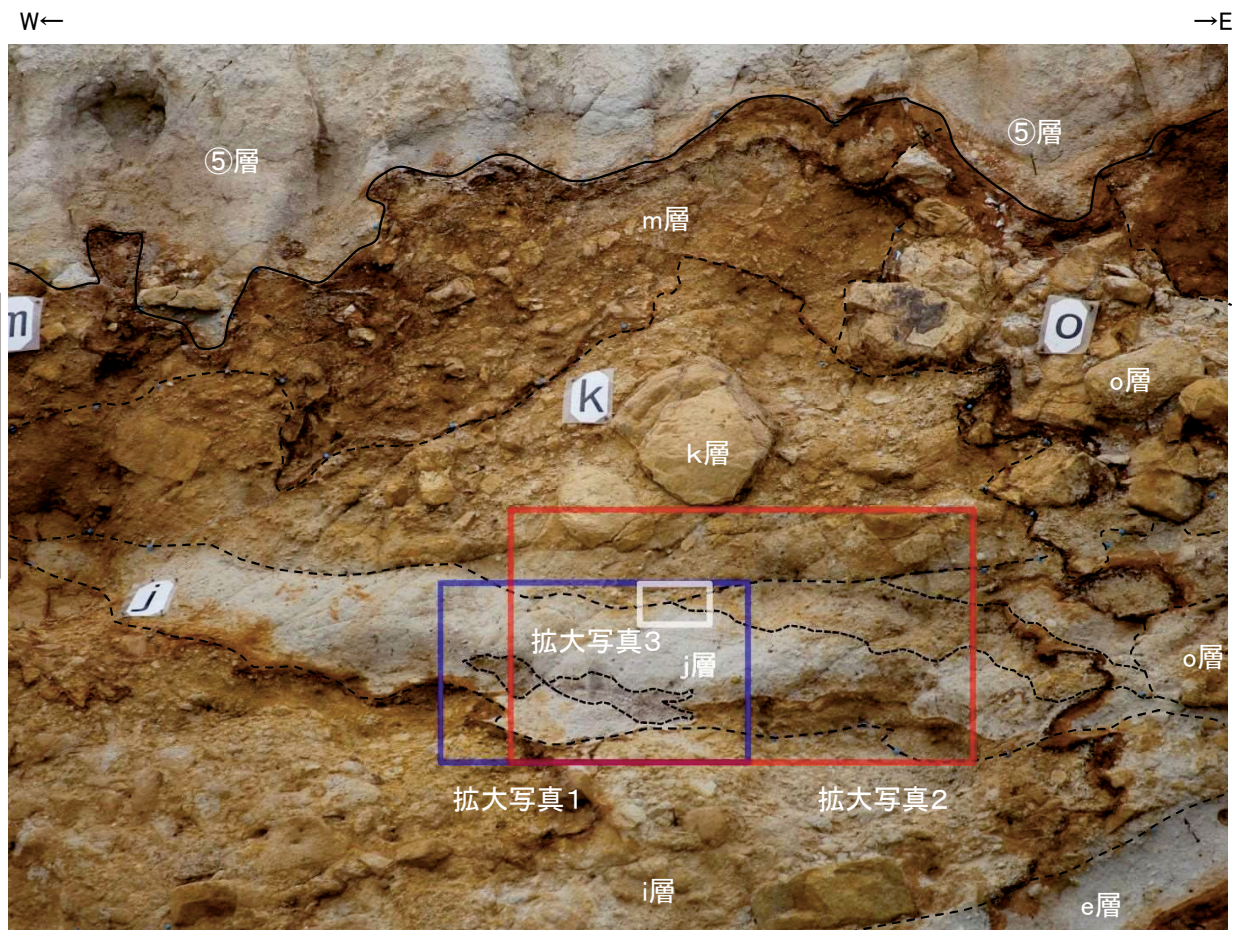


D-1トレンチ 北西法面

※K断層による地層の変形範囲について、より定量的な整理を行うため再観察を実施した。



調査位置図

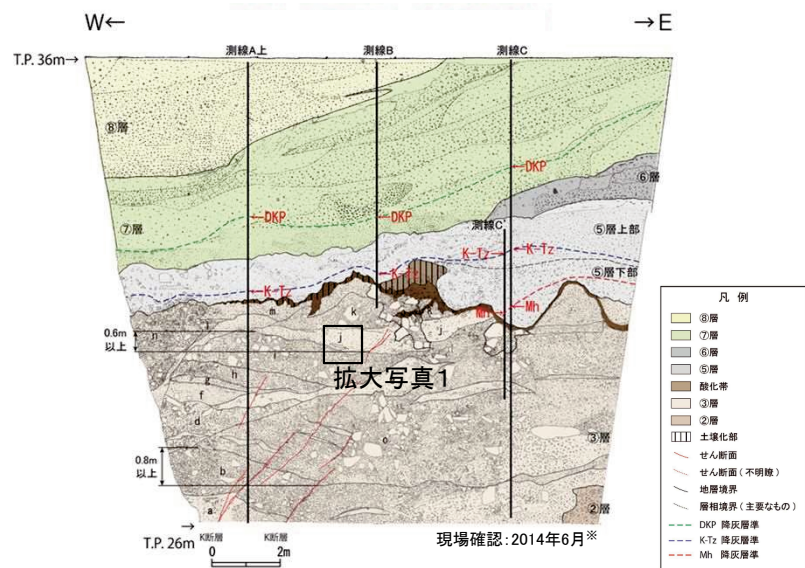


全景写真

撮影:2014年6月

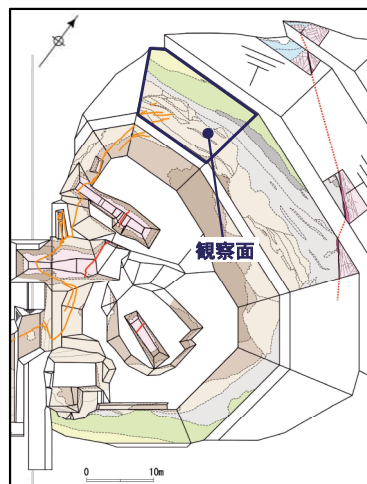
2.3.1 活動性評価(北西法面) 地層の堆積状況 (D-1トレンチ北西法面(その2))

・K断層は、③層中のj層までの地層に変位や変形を与えており、j層中の腐植層は東へ傾斜している。

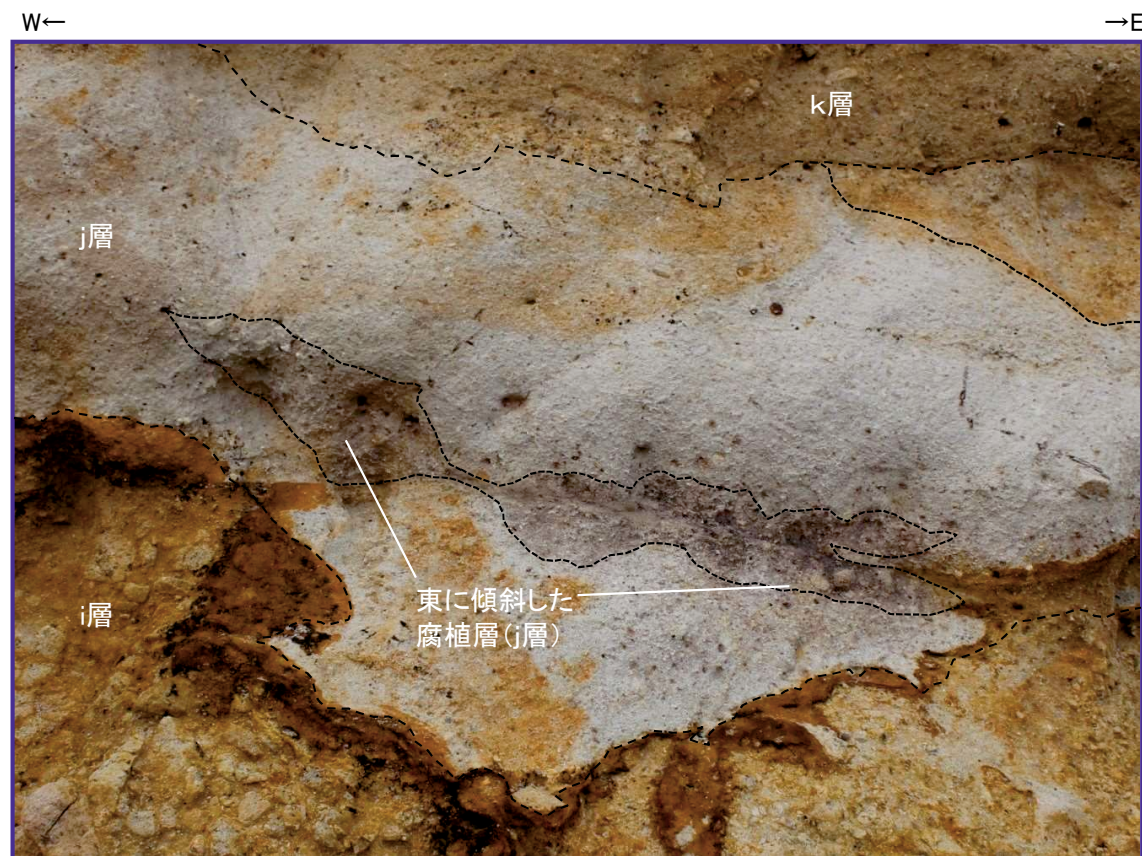


D-1トレンチ 北西法面

※K断層による地層の変形範囲について、より定量的な整理を行うため再観察を実施した。



調査位置図

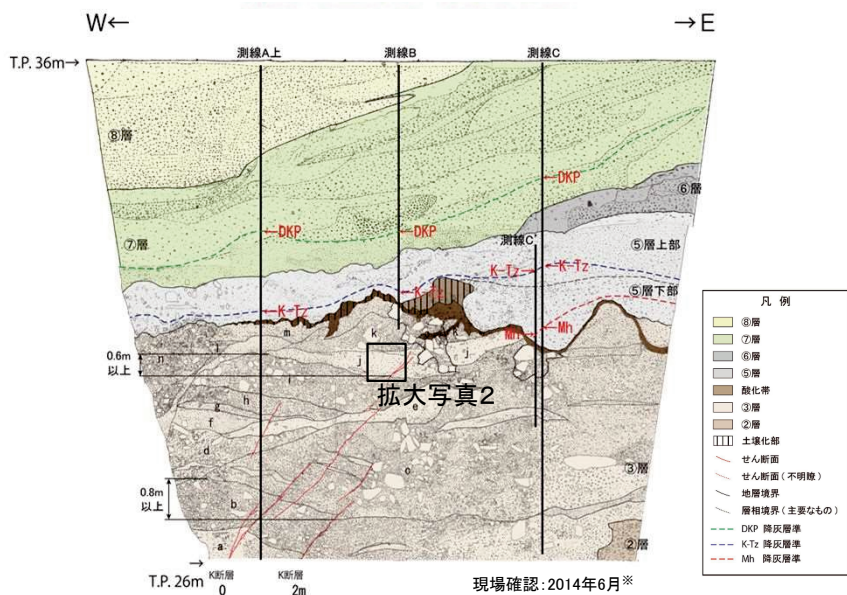


拡大写真1

撮影: 2014年7月

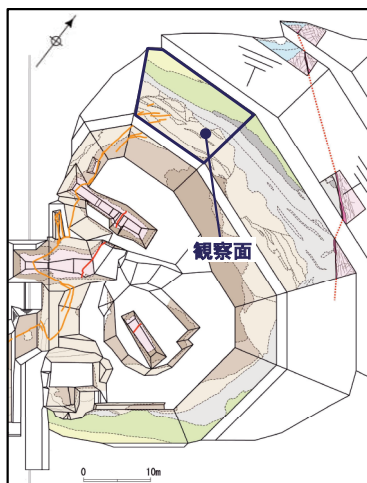
2.3.1 活動性評価(北西法面) 地層の堆積状況 (D-1トレンチ北西法面(その3))

- K断層は、③層中のj層までの地層に変位や変形を与えており、j層中の腐植層は東へ傾斜している。
- 一方、j層直上のk層は、下位のj層を傾斜不整合関係で覆っており、k層の基底及びk層中の砂層はほぼ水平である。

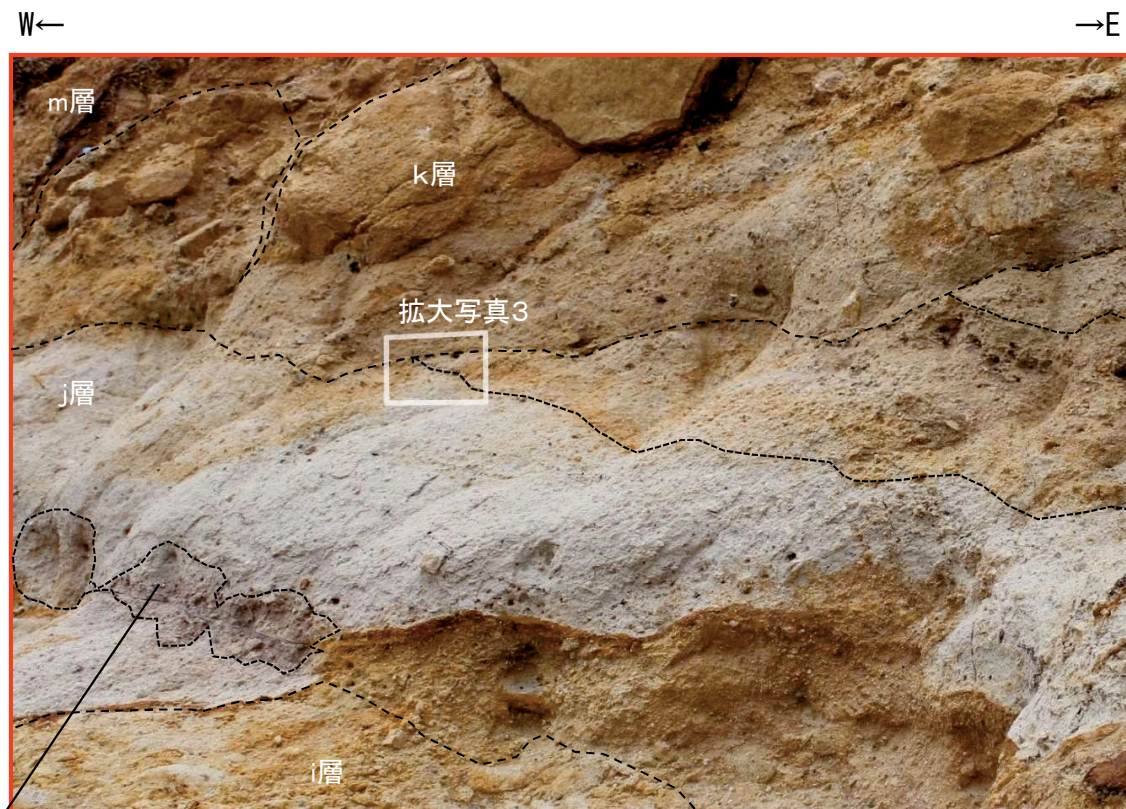


D-1トレンチ 北西法面

※K断層による地層の変形範囲について、より定量的な整理を行うため再観察を実施した。



調査位置図



東に傾斜した腐植層 (j層)

拡大写真2

撮影:2014年7月

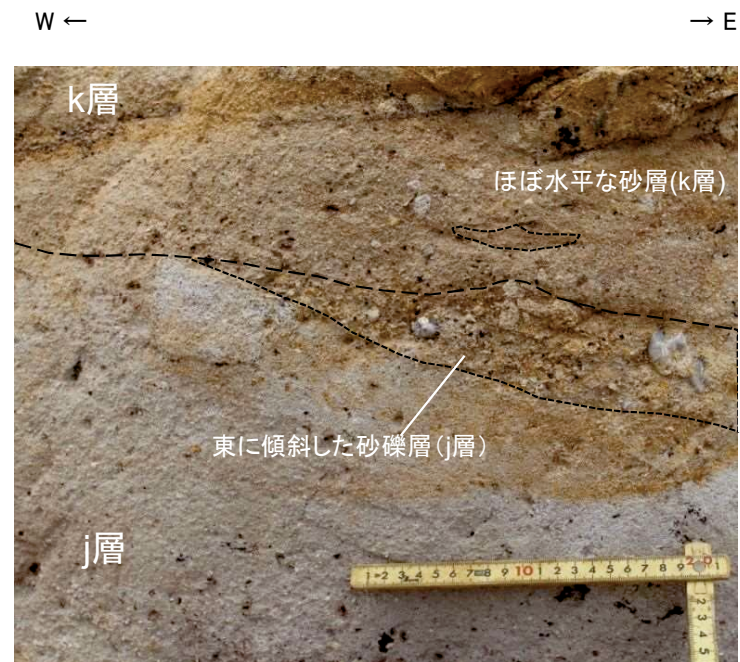
2.3.1 活動性評価(北西法面) 地層の堆積状況 (D-1トレンチ北西法面(その4))

- K断層は、③層中のj層までの地層に変位や変形を与えており、j層中の砂礫層の層理は東へ傾斜している。
- 一方、j層直上のk層は、下位のj層を傾斜不整合関係で覆っており、k層の基底及びk層中の砂層はほぼ水平である。



撮影：2014年8月

拡大写真3



撮影：2014年8月

j層／k層境界

2.3.1 活動性評価(北西法面) 北西法面 掘り込み後の観察結果 (法面掘り込みスケッチ)

- k層はo層によってチャネル状に削られていたことから、同法面をさらに奥行方向に掘削した。
- その結果、o層の分布範囲は狭小となり、j層とk層との傾斜不整合関係やk層基底の水平性がより明瞭となった。

